


土木鋼構造診断士 継続学習・教育記録申告書 (記入例)

フリガナ	ハガネ コウゾウ	印	申告日
氏名(署名)	鋼 構造		2018年 6月 30日
勤務先	日本鋼構造株式会社		

- * 本申告書は、資格者の継続的な自己能力開発を支援することを目的に行う更新講習修了考査の一環として、ご自身が資格期間中に積まれた**主な学習・教育実績**を確認するためのものです。
- * 土木鋼構造診断士の資格を新たに取得もしくは更新して登録された日から現在(申告日)までの期間で、土木構造物に対する点検・診断の技量を維持・向上させるために参加した**主な講習会**や発表などを下記様式の分類に従って記入してください。**但し、継続学習・教育の記録が必修を除いて10件を超える場合は主なものを10件までとし、それ以上の記入は不要です。**

登録番号	SIDE-9999	対象期間	2015年 4月 ~ 2018年 6月
------	-----------	------	------------------------

(1枚目/全1枚)

分類	実施内容	実施日	活動単位
必修	2018年度土木鋼構造診断士・診断士補 更新講習会(東京会場) 主催: 日本鋼構造協会	2018年9月7日	5時間10分
a	講習会 *講習会, 研修会, 講演会, シンポジウム等の参加について申告してください。 (講習会名, 主催者)		(時間, 分)
a-1	鋼構造シンポジウム2015 主催: 日本鋼構造協会	2015年11月18日 ~2015年11月20日	5時間0分
a-2	鋼構造技術者育成のための講習会/鋼構造の維持管理 主催: 日本鋼構造協会	2015年7月2日	1時間30分
b	論文等発表 *論文・講演概要等の報文の発表, 技術図書の執筆等について申告してください。 (論文タイトル, 発行年月, 掲載誌名, 発行団体)		(件数)
b-1	鋼構造物の維持管理に関する一考察, 平成28年9月, 土木学会第71回年次学術講演会講演概要集, 土木学会	2016年9月7日	1
c	技術指導・その他 *大学, 学術団体等が実施する講習会, 講演会, 等で講師を担当した場合や委員会活動があれば申告してください。 (講習会・講演会・委員会の名称, 役職, 主催者)		(時間, 分)
c-1	土木学会鋼構造委員会防食小委員会 第5回全体委員会, 委員, 土木学会	2017年4月21日	150分

- * 継続学習・教育の実施内容について、学習形態の分類毎に、適宜記入欄の行を調整(高さの調整, 行の追加・削除)を行って記入してください。
- * 継続学習・教育の記録が1枚に収まらない場合は複数枚に分けて作成してください。その場合は、全てのページに署名を入れてください。